

「皮膚リンパ腫臨床統計調査研究」

研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

2017年1月1日から2028年12月31日の間に、山梨大学医学部附属病院皮膚科を受診された皮膚リンパ種の患者さん

2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ～ 2030年12月31日

3. 研究の目的

皮膚リンパ腫は多数の疾患単位よりなっており希少な疾患群であるだけでなく、民族間や人種間で疾患単位の構成は大きく異なっています。しかし、わが国においてはその基礎となるデータが不足しており、これまではわが国での発症症例数すら把握されていない状況でした。

本調査研究は日本皮膚悪性腫瘍学会が主体となって全国レベルでの調査を実施するもので、これまで得られたデータから欧米などとの発症頻度に関する相違点が明らかになりつつあります。

また、新規治療法の開発を考えるうえでも患者数や主要な年齢分布を知っておくことは重要です。毎年継続的に全国レベルで皮膚リンパ腫の患者数を収集し、データとして蓄積することで疫学データの解析が可能になります。これによってわが国での皮膚リンパ腫患者の疫学的な特徴を明らかにできます。

4. 研究の方法

当院皮膚科を受診された患者さんの診療録から、「5. 研究に用いる試料・情報の項目」に記載のあるデータを収集し、代表施設である鹿児島大学に提供させていただきます。

代表施設において、全国規模のデータ収集後に統計的な解析が行われます。

5. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：①病型、②性別、③年齢、④病期、⑤選択した治療法、⑥治療効果、⑦転帰など

試料：用いません

6. 外部への試料・情報の提供

収集した情報は、氏名等の特定の個人を識別することができる記述を削除し、代わりに研究用の番号を付与することで、個人を特定できないように加工した上で提供を行います。

7. 研究組織

【研究代表者】

鹿児島大学病院 感覚器センター 皮膚科 藤井一恭
(皮膚悪性腫瘍学会・予後調査委員会委員)

【共同研究機関】

- 京都府立医科大学
- 浜松医科大学
- 愛媛大学

【既存試料・情報の提供のみを行う機関】

- 日本皮膚科学会認定皮膚科研修施設 約 650 施設 (山梨大学含む)

8. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

9. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

10. 利益相反について

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。この研究のために企業等からの資金提供や労務提供は受けておりませんので、この研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

11. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に試料・情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

山梨大学医学部 皮膚科学講座 武藤容典
メール：ymuto@yamanashi.ac.jp

<研究代表者>

鹿児島大学病院 感覚器センター 皮膚科
講師 藤井一恭
電話 099-275-5388 FAX 099-275-1134